

商工貿易業務の殿堂

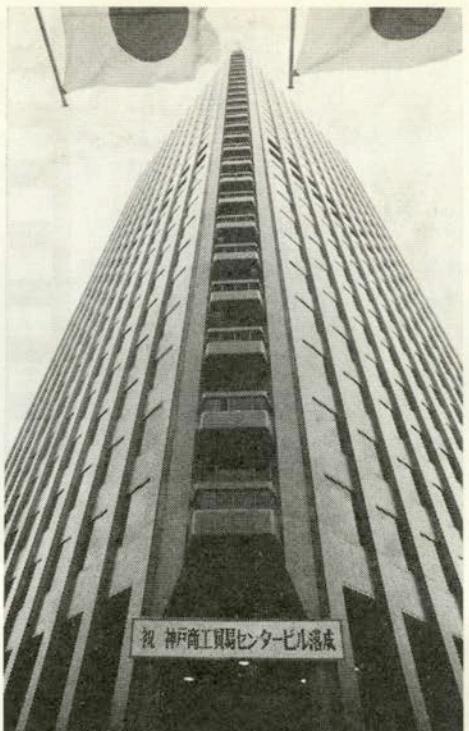
# 神戸商工貿易センター落成



▲26Fスカイロビーより神戸港を视察される高松宮  
超高層の威容を誇る貿易センター▶



▼サンポーホール2Fでの盛大な落成式



西日本随一の超高層ビル“神戸商工貿易センタービル”が誕生。このビルは、一昨年神戸港開港百年を記念し、神戸市をはじめ神戸商工会議所を中心とする地元経済界が総力を結集し計画され、十月二十日高松宮を招いて堂々その落成を迎えた。

また、昭和四十八年に完成するポートアイランドは、貿易センタービルからもっとも近く、さらに交通幹線である阪神高速道路に隣接した立地条件もあわせて、世の中の大きく変移してゆく経済、貿易情報の収集、処理・普及に内外の経済の交流を促進し、ひいては神戸の国際港都にふさわしい景観と偉容をかね、神戸を訪れる人のシンボルともなり、商工貿易業務の殿堂として期待されている。

砂野仁神戸商工会議所会頭、原口市長、金井県知事はじめ、神戸財界、政界から五百人の集いの中

貿易センタービル／神戸市葺合区浜辺通五〇七八一(二五)一三一四一代▽は、市役所、神戸税関など諸官庁に近く、神戸商工会議所・神戸貿易協会のほか、関係官庁・経済団体・貿易関連企業等の入居により、隣接の展示館サンポーホールの活動とあいまって総合的な機動性は、情報化時代への対応整備能力をもつことになる。

# CINEMA

お好きなものを  
どうぞ



映画評論家

## 淀川長治

<45>

の生活裏面あり豪華な別荘生活ありで、さすがキューカー監督はこの好色映画を下品なピンク映画には落としていない。イギリスのロオレンス・ダレルのベスト・セラ「アレキサンドリア四部作」の映画化。

「知恵の本」製作・原作・脚色・監督・音楽を黒人のゴードン・パークスが一人でやつてけた黒人部落の少年物語。ゴードン・パークスは「ライフ」誌のトップ・キャメラマンであるが作曲(クラシック)小説、詩、そしてテレビの短篇映画の作家でもある。彼はことし五十七歳。映画はキャンサス州の黒人一家とその少年が体験する人生詩。白人も登場するが主役のほとんどが黒人である。白人社会における黒人の生き方のつらさが綴られてゆく。白人のいやしさが印象に残る。

「枯葉の葉」イタリアの新聞記者で映画批評家でもあつたジョルヨ・ボンテンピの監督の第一作。ミレーユ・ダルク、ジャン・マリア・ボロンテ主演。ゴダールのタッチとデュヴィヴィユのタッチ……この両きょくたんのタッチを一作の中にものしようと狙う。五十男の新聞記者と別れた女が年下の画学生と結ばれる話。その女が五十男と二十歳代の青年の間で愛の分別に迷う……よくある映画ストーリーを彼は自分で脚本にして、それを「映画」にしようとした文学ムードの映画。

「テオレマ」いまや話題のピエル・パオロ・パゾリ

来年の初めにはキヤサリン・ヘップバーンの名作「冬のライオン」が……お楽しみ。

それで今回は、この冬の暮れまでに、出そうなものを

……ポケットご紹介。

「アレキサンドリア物語」アヌーク・エーメ主演となるまでにこれはエリザベス・テーラー、エヴァ・ガードナー、スザン・ヘイワード、デボラ・カー、ソフィアローレン、さらにグレイス・ケリー、ジュリー・クリスティ、ジェーン・フォンダと五転六転したばかりか、アヌーク・エーメ主演、ダーク・ボガード、アンナ・カリーナ、フィリップ・ノワレでスタートしてその監督のジョセフ・ストリック(ユリシーズ)が途中で下りてジヨージ・キューカー(マイ・フェア・レディ)で完成したというごやつかいな好色映画。富豪の不能の良人とその美しい妻ジユヌスティームをめぐり、エジプトのアレキサンドリアにおける好色世界を覗く。男色あり、夜の女



「テオレマ」



二監督。このピ・パ・パ監督のものには「奇跡の丘」「アポロンの地獄」がある。こんどは主役がテレンス・スタントン。招かざる客が、ある一家を訪れる。一家の女中（ラウラ・ベティ）も主人（マッシモ・ジロッティ）もその妻（シルバーナ・マンガーノ）もその息子もその娘もがこの客一人のために色キチガイになってしまふ奇妙な映画。この映画からプロレタリアの勝利を感じてもいいし現代の砂上の人のもろさを感じてもいいし、招かれざる客にキリストを感じてもいいが、人間の弱味につけてんだ映画……と見るのもまちがってはいまい。

「雨のなかの女」このフランス・フォード・コッポラ（フィニアンの虹）監督の作品は見て損はない。シヤーリー・ナイト扮する若妻が良人ととの間に子供の生れることから神経衰弱になってくる。本もののこれは愛なのか不安にかられ、家出して一人で車でロングアイランドからコロラドあたりまでハイウェイを走りつづける……その途中の出来事が物語となつてゆく。学生（ジェームス・カーン）がヒッチハイクする。うっかり乗せる。これがフット・ボールの選手だった学生で、実は負傷し

て頭が少しあやしくなっている。からだは大きいが十三歳の少年みたい。彼女はその男から逃れ、スピード違反でボリスにつかまる。このボリスが彼女をわが家に誘い一泊の誘惑。そのベッドに応じてしまつた女。ところがこれを覗きくるボリスの娘、十二歳くらい。実はこのボリス、四年まえに火事で女房と赤ん坊を焼死させ半ばやけの色情狂に落ちている。さてこの若妻が最後にどうなつてゆくことか……云わぬが花とベンを止める。

「夕なぎ」テネシー・ウイリアムズの舞台劇映画化。監督は「できごと」のジョセフ・ロージ。主演がエリザベス・ティラーとリチャード・バートンそれにノエル・カワードとジョアンナ・シムカスと申せばどのような凄く面白い映画かと舌なめづりなさるであろう。地中海の孤島に豪華な屋敷を持つ女。五回結婚して五回とも未亡人となつたこの女のとともに、不思議な男が泳いでやって来た。この男が訪れると相手の女は必ず死ぬという曰くつきの死神。さていかに相成りまするや。とにかく奇妙な衣裳が貴方をピックリさせることだけはまちがいない。

# 高校野球の思い出 3

## ★楠本・別当・別所らの剛球投手出現

大正14年から全国中等学校野球大会や全国選抜中等野球大会の晴れの舞台は甲子園球場へと移った。筆者は甲陽中学時代昼休みの時間によく学校の東側を流れる（とにかく當時水流はわずかの量だったが）枝川の河原へ出かけて弁当を開いたり、野球をやつたりしたものだが、その場所が埋められ地直しされて甲子園球場が建造されたのだった。

さて、この頃から中学野球はいよいよ全国的に盛んとなり、昭和5年ごろから13年ごろへかけては戦前のビック時代となるが（このころから六大学野球も盛んになつた）、前回述べた県商、甲陽、神港のトリオ時代に変わつてこんどは明石中（現明石高）、育英商（現育英高）、滝川中（現滝川高）のトリオ時代を迎えるのである。昭和8年8月19日午後1時10分から開始された第19回全国



上 昭和11年3月第13回大毎選抜野球  
全国大会出場の滝川ナイン

中 滝川中学校ナイン

下 育英商業学校ナインと中央音物の人  
池長 孟校長 昭和10—11年頃

栄治投手とともにその剛球振りは今でも当時を知る人の語り草となっているが、そのころ同じ明中チームのトップバッターで遊撃手だった峯本三一氏（日本社会人野球協会県支部理事・審判部長）は「楠本はゴツテ牛というニックネームで、巨体から重いボールを投げていたが、私が当時遠征試合で沢村のボールを打ったが、楠本のボールの方が重かった。ジャストミートした時など鉄の球を打ったのではないかと思うほど手がしびれた」と語っている。その後楠本氏は「楠本・中田」と並んで明中の名投手、とうたわれた中田武男氏とともに第二次世界大戦の犠牲者となつたことは悲しみにたえない。夏の大会でもセンバツ野球大会でも準優勝まで進みながら、ついに一回も優勝できなかつたことは惜しみてもあまりある。悲運のエースのめい福を改めて祈りたい気がする。

なお、ピーク時代の甲子園球場の思い出話を拾うと、前夜から球場にカヤを吊つて寝ていた徹夜組のファンがいたこと、そういう人たちを相手に徹夜の売店があつたことなどである。今日も年々昔の隆盛さを取り戻しつつあるようだが、昔は今日ほどプロ野球や六大学野球が中等野球に比べて人気がなかつただけに、一般野球ファンの中等野球に寄せる熱狂ぶりはすごかつた。いくら時代が変わって高校野球がまるで、プロ野球の選手養成試合（大会）のようなウエイトが加わつてきているにしても

今後ともあくまで純粹さをモットーとする高校野球（大谷孟氏）だった。第19回県大会決勝で苦杯をなめさせられたからは「打倒、明石」を合いことばに猛練習、その努力が結実して昭和10年の第21回、翌年の第22回両大会では、いずれも決勝で明石を破り「執念の勝利」とさわがれた。育英はとび抜けた選手もなく、一見迫力にかけられた。育英は、明石中につづいて登場したのは育英商（当時の校長は現南蚕美術館の創立者である池

陽中。滝川中湯浅芳彰（現姓武田、元大洋）と甲陽中別当薰（大洋監督）が投手戦を演じたが、滝川が2対1で勝つ。全国大会でも準決勝まで勝ち進んだが、熊本工の川上哲治投手（巨人監督）に1安打完封を喫し、0対6で完敗した。24回大会でも二年連続滝川と甲陽の顔合われとなつたが、こんどは一回目に大量4点をあげた甲陽が滝川の反撃をはばんで4対1で辛勝したが、この時は別当と別所毅彦（アトムズ監督）が投げ合つたものだ。別当は五年生、別所は三年生で第二投手だったが、一回半ばからエースを救援、2回以後の甲陽をよく零点に押さえた。その後14年、15年とつづいて16年にはすでに戦局の深刻化のため野球などやっておれぬ時代となり、大会は中止となり、戦後の21年まで中断されたわけである

14、15年の第25、26回大会で活躍したのは北神商（現兵庫商）、関学、育英、甲陽などだったが、北神商の第25回大会の優勝は参加10年目に宿願を果たしたもので、決勝では仁科栄三投手（元阪神）が甲陽を2安打に完封3対0で勝つ。同チームには仁科のほか、高柳常治（元阪急）、林才一郎（国鉄高砂）らもいた。ここで戦前野球は終わるわけだが、もう一度振り返つてみて浜崎、山下、楠本、中田、別当、別所、青田昇（滝川、現野球評論家）等々と県下から生まれた超一流選手の顔がズラリと目に浮かぶ……まこと「野球兵庫」の名にそむかぬ実情だったのである。（44・10・22記）

△訂正／10月号に掲載の野球①神戸一中全国優勝メンバーチ佐々木祐勝さんは佐々木喜一さんの誤りです。

勝戦まで進んで松山商に1対6で破れたが、初出場にしては堂々の活躍だった（なお、同年春の選抜にも初めて選ばれた）し、22回大会でも準決勝まで進んで強剛岐阜商に1対7で屈した。

おしゃれな装いは  
マキシンの帽子から



マキシンの帽子のおもとめは  
全国有名百貨店でどうぞ！



# ★神戸の集いから

## ★第一回神戸JCフェア開かれる

十月二四日、神戸国際会館を満員にして、第一回神戸JCフェア「若人のつどい」が開かれた。

日本青年会議所の現状と未来についての映画のあと、第一部は地元出身の歌手、佐川ミツオなどの歌があり、第二部として、西条遊児、笑児の軽妙な司会で有名人の提供品を競るJCチャリティ広場に移り、会場を賑わせた。なお、この収益は、神戸社会福祉計画の一環として施設に寄付された。

積極的に地元に働きかけている神戸JCの若いエネルギーが神戸市民と交流したつどいであった。



## ★神戸眼鏡院新装開店パーティー

元町三丁目の神戸眼鏡院／鳥越 静助社長／が十月十四日、四階建の新装なった店と社屋の披露パーティを開いた。一階はガラス張りの明るいモダンなインテリアに、世界中のめがねを集め、二階はアメリカカボシュロム社の完全オートメ化した時価数百万円の検眼器もそなえられた最新設備。

また、当日は、三階、屋上で祝宴が開かれ、安部正夫、小曾根真造、宮崎辰雄、植村通生、塩路義孝、福富芳美、大上福太郎氏など数百名に、京都の舞妓さんなどキレイどころも加わって、にぎやかにはなやかに開店を寿いだ。

Chianti corner  
★キャンディ コーナー

何とはなしに……  
来てします

柏木善平 柏木眼科医院・明石JC理事長  
「明石からなんで、こんなところまであらしにくるかって？ そうやナ、みんな神君がわるいのよ（笑）良いことはばくか教えてる（笑）どうも、何とはなしに来てしまう。ごひいきが、神戸にはこの店しかないから困ってしまうな。」



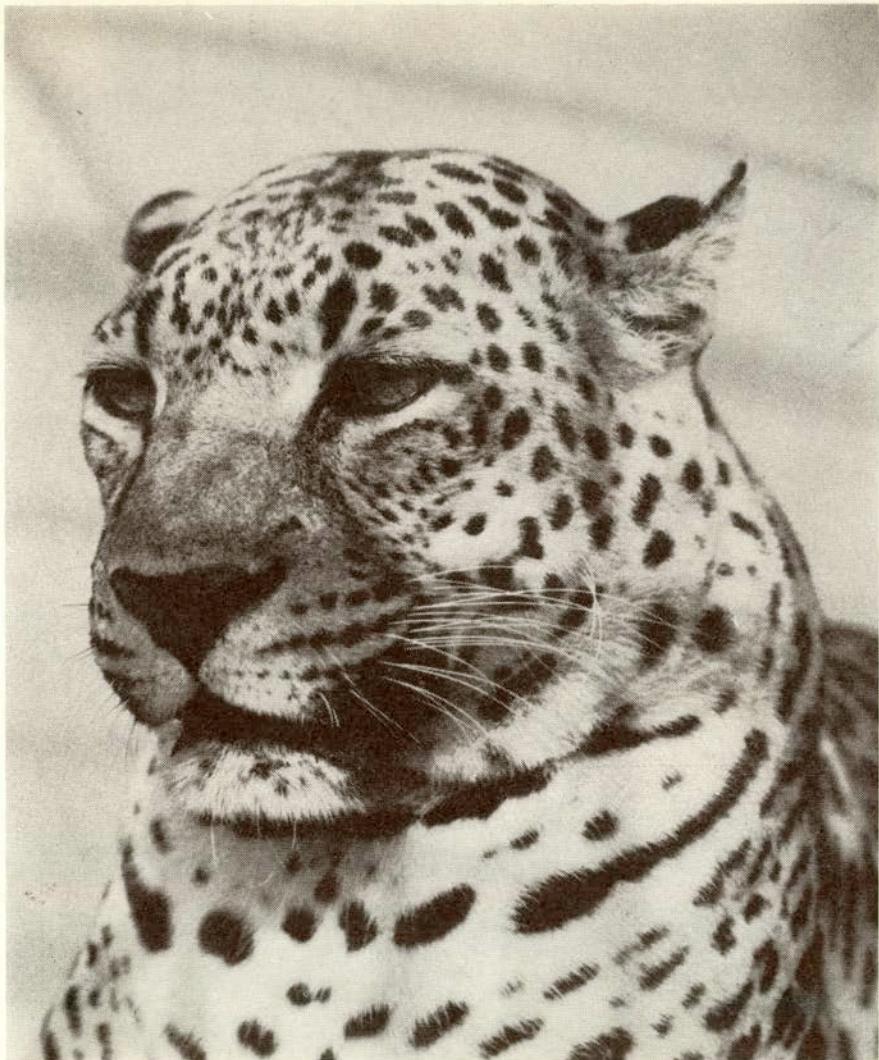
まあわれわれ医者は、仕事のあと違ったスペースで飲むというのも栄養剤。それに生きていることは健康が第一。健康でないと呑めも、食べもできんしね。今、シックステイン、トーンが流れているけど、いつも懐しい音楽がかかっているのが良いね」

洋酒の店キャンディ  
**Chianti\***

榎 晴 夫

TEL ▲39▽ 3 0 6 0  
神戸・生田区北長狭通二二三





満15才精悍なまなざしのオス

動物園飼育日記 — 43 — 亀井 一成  
ヒヨウ二〇年の歲月

午後五時閉園放送が流れはじめた頃、夕陽に黒びかりする危険な猛獸舍の屋上にあがった数人の人影が動く。ロープを手にしたもの、長い青竹を鉄格子に突っこみゆする者！『酔っぱらいのろうぜき』ではない。病体を横たえ、動けなくなつたヒョウをどうにかして室内に入れてやろうと苦心の飼育者たちだ。

ヒョウは、きわめて敏速で加えて大胆このうえなく、しかも氣性の激しさは猛獸中の猛獸であることは何度も語りつくしてきた。

その横たえたヒョウは平均七〇キロを優に越す。九〇キロ近くに成長した大形のオスだ。かつては、バネのあら四肢で餌を与えるとした私共に身をかわす余裕も与えない早さでしばしば襲ってきた。

東南アジアからアフリカまで広く分布するヒョウは、主としてサルを捕食していることから、時として人喰いヒョウともなりやすいという。

そうしたことからか、オリの中であっても入園者の子供にさえ氣をうかがうという、野生の片鱗をむきだしにする。

その荒々しいヒョウが四肢の自由を失い、運動場で横たわったまま動けなくなつたのである。しかし飼育者の差し入れた青竹が体に触れる都度、鋭どいキバをむき、ドスの氣いたうなり声を出していた。

想い返せば明け暮れる歳月の流れは早い。

昭和二十五年五月二十日、當時開催中だっ

た神戸博覧会王子会場に、一頭のゾウがやってきた。まだ日本には名古屋に終戦生きのこりの二頭。東京上野にインドからやってきた一頭。さらに金沢市開催中の宗教博にイン「まや子」が金沢から神戸にやってきたのである。

初めて見るゾウにおそろしさを忘れ、泊りこみの飼育担当第一号となつたのが私であった。二十一才という若さは巨体のゾウを自由にあつかい、寝食を共にした三ヶ月の短期日に碁盤のりにラングエイ渡り、さらに至難のラッパを吹くゾウにまで調教した。

博覧会終了後旧諏訪山（県庁上）動物園にゾウと共にいたん移つたが、名ばかりの動物園、猛獸といえ巴クマだけ、あとキツネ、タヌキ、サルにトリという淋しさ、ゾウの到着にどれほどわいたことかわからない。その上、芸のできるゾウとあっては至しかたない。休まる暇もなく出稼ぎ出張が続いた。和歌山、福井、鳥取、四国、と近畿一円巡業の旅を続けた。ゆれる貨車の中、

クロヒョウとも仲むつまじかった。（十三才）

遠路歩いた見知らぬ旅すべてゾウうまや子と二人？旅だった。さらに

國際港都法住民投票のPRに国会議員選挙にも一役、元町本通りに新開地、さらに旧本府（現湊川高校）にも、棄権防止を呼びかけ市内をねり歩いた。

こうしたことから動物園への関心も高まりようやく待望の猛獸類が次々とやってきはじめた。その第一号到着が四才を迎えたばかりの若いヒョウ夫婦であ

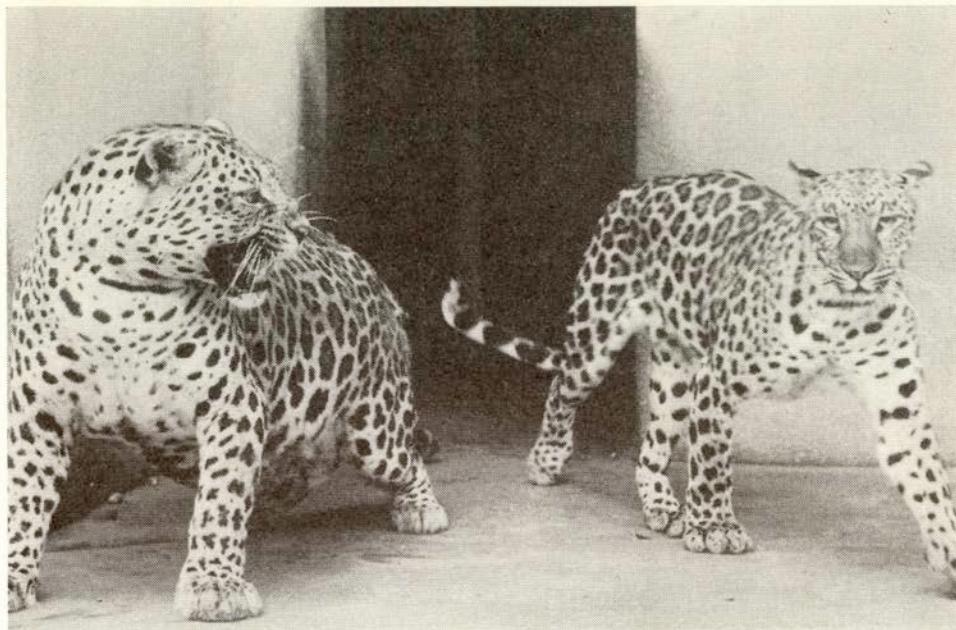


つたことを忘れない。

あざやかな色彩と豹紋。さらに野生の厳しさを制圧する鋭いまなざしと風貌は、ゾウを駆使する当時の私にさえ猛獸としての重圧感を与えたことは穩せない。

ヒョウに続いてクロヒョウ夫婦もやってきた。こうし

せい肉と四肢の老化が目立ちはじめた頃（18才）左オス



てようやく動物園の体裁が整えはじめた。昭和二十六年

三月二十日現在地王子動物園開園のはこびとなつた。その移転がまた大変なさわぎ。ヒョウやクマは移動檻に収容したが、ゾウは徒步移転。その途中、布引市電筋でひ

とあはれしたことは、あまりにも有名。

その移転後の王子動物園出産第一号の記録がヒョウであったことも忘れない。しかもそのヒョウの子三頭中二頭までがクロヒョウであったことに大きさわぎ。どうして隣りのクロヒョウとからみあつたのか？ まさかまだされはしないが、クロヒョウは明らかに普通のヒョウの黒変個体であることを私たちに出産の眞実で教えてくれたのだ。

その後次々と五度出産、クロヒョウ夫婦は何度か生んだわが子を喰ってしまうなど失敗をくり返したが、ヒョウはすべて育てるという母性を見せ次々と出産の記録を更新した。しかし、日本到着以来、ネコ属一代、十五年と言われる年令をはるかに過ぎ、満二十四才人間では九十才の高令を迎えた今春頃より、がらりと老化が目立ち始め、幾度か歩行すら困難になり、ひたすら陽だまりに眠りこける毎日を送っていた。そのヒョウのオスが遂に四肢の自由を全く失ってしまったのである。

ロープで体をゆわえ室内に引きこもうという考えもよかつた。しかし、著しい老衰は、時折見せるうなり声のあと肩で呼吸するなど呼吸困難さえ訴える。私は思い切って素手のままオリの中に入り担当者の手も借り、ヒョウの四肢をもって静かに室内に引き寄せ寝かせてやつたが、その四日後燃え尽きる如く静かに横たわつたまま、満二十四才の歳月を閉じたのだ。その老化著しい各臓器のひとつひとつに解剖のメスを入れながら、私の脳裏には、ヒョウと共に夢のように過ぎ去つた二十年の動物園生活が浮び続けた。



クリスマス・新春は  
クロス・コレクションで  
プレゼントを 装いを



神戸トア・ロード TEL ⑨ 1781(代)  
三宮地下街(さんちかレディスタウン)  
TEL 39-2562  
大阪阪神百貨店 TEL 361-1201

## ★おしゃれ・たいむ（1） ハイレベルのメガネをかけよう

メガネのおしゃれがクローズアップされているこの頃、元町三丁目メガネの専門店「神戸眼鏡院」が表いを改め、十月十日オープンしました。1Fメガネ売場、2F検眼室となっていて、外からよく見えるように全面ウンドーになっています。大きくスペースを持たせたフロアに、ウインドウディスプレイからのぞく白樋の木の白とハイビスカスの赤が目に鮮やか。

店内はアイボリー系統を主に、メインにモスグリーンをあしら、濃青色のじゅうたんとよく調和して明るく清潔なムードが漂います。また、1Fロビー奥にしつらえた小さな池の水のささやきは、待つ人に安らぎを与えるているようです。

「ロイヤル」とは「王者のようだ、堂々とした」という意味合いで、これまでおしゃれメガネを数多く扱ってきた神戸眼鏡院が新装なったのを機会に、さらにハイセンスさを身につけてもらおうと、名づけたテーマは——*Make up to Royal*——

ロイヤル的ムードに包まれたサロンで、あなたに王者のような風格と気品をそえてくれることでしょう。ロイヤルに相応してメガネ枠も、ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、アメリカなどいろいろ取り揃っていますが、特にドイツ製品は日本人好みのか舶来品の70%を強しめていることです。これは、日本のセルそのものに色数が少なく、それに比べて外国ではセ



▲1階の店内



▲2階検眼室

色の豊富であるという点、枠のかけ心地がよいという点で舶来品が好まれているのでしょうか。

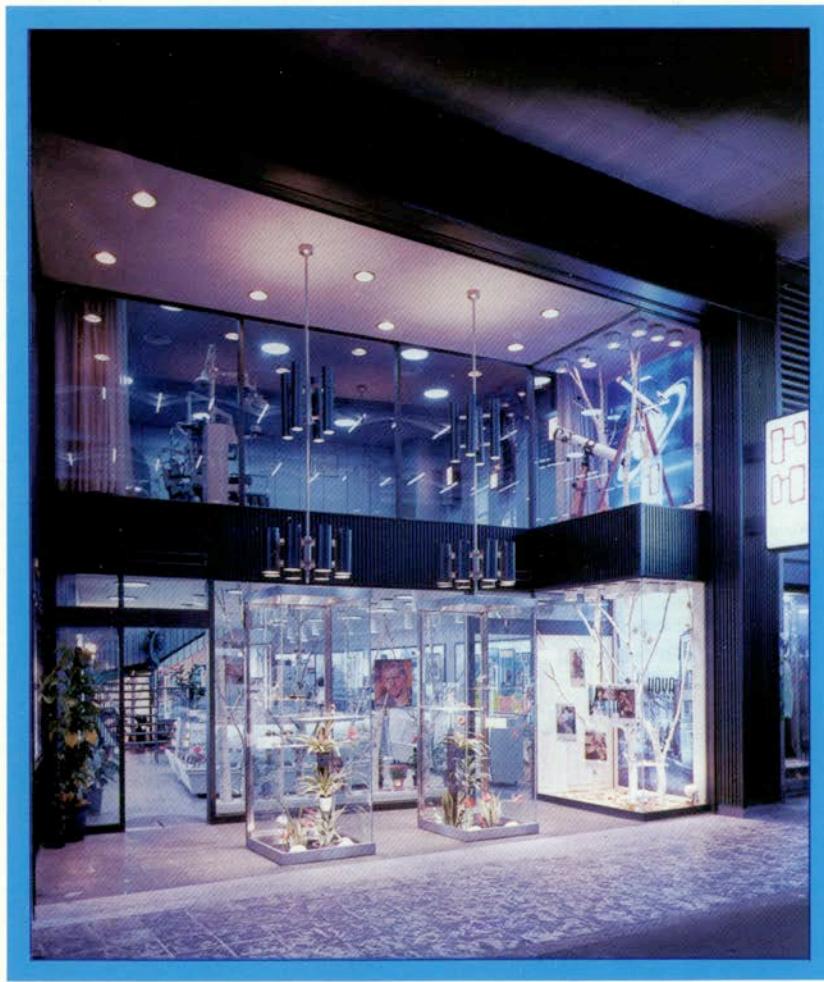
最近は、オールシーズン・サングラスといって、四季を問わず服装に合わせておしゃれメガネを楽しむ人が目立つて多くなりました。それも軽く、細手でやわらかいラインのものが好まれているようです。目下、前がセル、横は金属でレンズに少し色のついているおしゃれ

メガネが流行中。実用的なメガネでは、太陽の光の乱反射を防いで、光の透視率のよいコートレンズがよく売られています。近頃よく耳にするフォトグレーとかサングレーの名で、紫外線の量で色が変わるメガネはおしゃれメガネの類に入れてよいでしょう。

女性のおしゃれメガネを選ぶ時のコツをうかがうと、「女性はお化粧をして色が白いので、レンズの色は薄いブラウン系が似合うようです。枠の色は、黒、ビール茶、ハバナ色、スミ色などいろいろありますのでお好みのものを選んでいただけます。顔が丸型だから枠は細長いものなどと決めないで、実際にかけてみるのが一番いいのです。自信をもつてかけることにより、メガネは顔の一部にさえなってしまうようです。」と神戸眼鏡院の中島さんは語られました。

おしゃれメガネの店として、元ブラコースのひとつ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

make up  
to  
royal



新装になった神戸眼鏡院



神戸眼鏡院

元町 3 丁目  
TEL (32) 1212  
月曜日定休



MEXICAN RESTAURANT BAR



TIJUANA  
ティファーナ

神戸市生田区山本通り  
3丁目回教寺院山側  
TEL 23-1188

KOBE EATING GUIDE



**H**HOOK フック 東店

神戸市生田区栄町1-5-3 TEL (078) 32-3207.

Restaurant & Coffee  
**CHATEAU BRIAND**

神戸市生田区北長狭通3丁目5番地  
トアロード・アーバンビル地下  
TEL (078) 33-2050



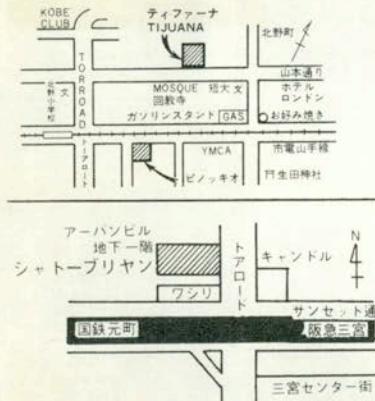
Grill & Supper  
**カルル**

神戸市生田区北長狭通3丁目5番地  
トアロード・アーバンビル2階  
TEL (078) 39-4805 (代表)



★「ティファーナ」はメキシコの小さな町の名前。KOBEでは、初めて中山手の回教寺院前にできたメキシコ風小料理亭のお店の名前。可愛いメキシコ帽のマークの「ティファーナ」は、陽気なメキシコ人がもつ木をたっぷりといた個性的なインテリア。カサ(家)の造りのスタンドでは、テキーラ(350円)や、カラナ(300円)をのめばいいし、バテオ(中庭)造りの、白いメキシコテーブルのコーナーでは、タコス(各種350円)やティファーナーズサラダ(350円)やメキシコ風煮込みごはん(450円)を、あなたのアミーゴと共に、ラテン音楽に耳を傾けながら食べる。

マネージャーの真二郎イス君を初め、フランコ、ホセ、ペドロ君たちとユニークな会話を楽しめるし、毎夜ベガギターを奏でてくれる。又、日曜は特にP.M.6時~12時迄はドスアルボリートスが素晴らしいラテンボーカルをきかせてくれる。「ティファーナ」は、新しいKOBEのエキゾチック・ポイントだ。午後5時~深夜まで。



## ティファーナ

KOBE  
EATING  
GUIDE

## シャトーブリアン

★トアロードの坂道にあるアーバンビルの地階。オレンジ色と白のモダンなインテリアのファンシなレストラン。それが「シャトーブリアン」。

ランチ・タイムには、B.G.やサラリーマン、買物客がボリュームのあるライス(コーヒー付350円)のランチと、シャトーブリアンライス(サラダ付250円)を食べにくる。2時頃から夕方までは、松蔭や山手のキュートな女の子が、コーヒー(150円)やババロア(150円)を。夕暮れどきには、恋人同志、家族連れのディナーにローストビーフ(1200円)や、シャトーブリアンコース(A1500円、B2000円、C2500円)などのフランス料理のソフトな味を楽しみに。

夕方から10時迄は、オールド水割(300円)ビール(200円)などを片手に、スタンドで軽いおしゃべりや、またステーキ(1800円)でスタミナをつける中年紳士。シャトーブリアンのひるからナイトまでは神戸らしいファンシタイムだ。

★神戸はステーキのおいしいところ。その中で栄町通二丁目の大和銀行を北に入ったレストラン“フック東店”は、よりおいしいステーキを!と頑張っている可愛いお店。

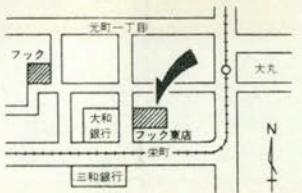
入りは商社・銀行とビジネス街なので、昼間は忙しいビジネスマン達の憩いの場所。ママの気安い人柄が、ほっとしたひとときを与えてくれる。

二階は欧風ムードのテーブル席。昼は美人で優しい光ちゃんが、ドレメ学院1年生のチャーミングなミッチャンが一生懸命サービスに努めている。スイス生まれのフォンデュー鍋はそんな二階のムードにぴったりの料理。

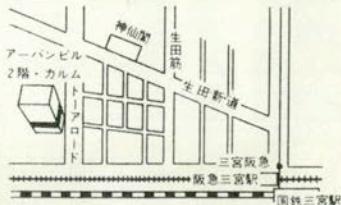
港に近いせいか、外国船が入港するたびに、エトランゼ達が“フック”的味に故郷を偲びに来るという。

お昼時には、リザーブ係32-3208へお気軽にお予約ください。

ステーキ(1200円) フォンデュー鍋(1800円)その他、洋酒も楽しめる。営業時間AM10:00~AM2:00



## フック東店



## カルム

★トアロード、アーバンビル2階のグリル&サーバー“カルム”は、静かで落ち着いたフランス風なレストラン。淡いベージュと緑で統一された室内は、中央の紅いピアノに緑のはのかな光が影を落し、ムーディな雰囲気。

恋人たちにはダンスを、ご家族づれにはリクエスト曲に応じてくれるプロピアニストによる演奏を、また、仲間と一緒に歌うマイクもあるので歌って楽しめる。

ムードだけでなく、食事の方もマカロニグラタン(200円)ハンバーグステーキ(400円)から定食(1500円)ビーフステーキ(1500円)まで、心ゆくまで味わえる。飲みたい方はカウンタ席でカルム特製のカクテル“片思い”“カルムの人”(250円)はいかがだろう。

料理、ムード、カクテルにと、家族づれから、深夜族までに楽しめ親しまれている。

営業時間P.M.5:00~深夜3:00

美しさを創るオートクチュール  
**エスター・ニュートン**

神戸トアロード  
大阪阪神  
TEL

<361>  
1201  
<33>  
1858



# Winter Elegance



## —クリスマスへの装い—

渋くて輝きのある色のお好きな貴女に、パリの人々は“サンバティック”と賞賛し、神戸では“カッコイイノ”とささやきます。どちらの言葉も中味は粹氣取り屋といわれても、クールな光りの中でハッとするほど新鮮なファッショントをとりそろえてみました。

Serizawa

\*婦人服飾・紳士服飾\*

セリザワ

\*

神戸・大丸前/33-1695

神戸・大丸前/33-3900

三宮センター街/39-4624

さんちかタウン/39-4626

東京・東急百貨店

日本橋店/211-0511

東急百貨店・渋谷店/462-3369

東京・池袋パルコ/987-0668

京都・藤井大丸/221-8181

姫路・やまとやしき/23-1221

大阪・阪急三番街/372-8093

11月30日

梅田店オープン

阪急三番街

*jolie cassette*

\*神戸・三宮・大丸前・市電筋浜側  
TEL 39-4992  
\*東京・銀座西7丁目コリドー街  
TEL 573-3041~3  
\*東京・池袋パルコ店  
TEL 987-0557

高級お仕立・フレタボルテ  
舶来布地・アクセサリー・雑貨

\*ジョリ  
**カセット**

\*東京・港区南青山4の1  
第二セントラルマンション  
TEL 401-0471  
\*横浜・横浜駅東口スカイビル2階  
TEL 441-1221 内線332



## ★バルセロナ

スペインのバルセロナはどこか神戸に似た町。海岸通りと山の手を行き交う人も親しみがあり、どことなくさわざわと風吹き通り、異国にいることもいつしか忘れ、タクシーに乗って、おいしい物を食べさせるところといえばよしすぎりの海水浴場のあるところ、家族連れの賑わう魚料理屋へ案内される。

パエリアという混ぜご飯は貝、いか、えび、鳥と色とりどり鮮かに、こつりと沢山。味は日本の炊き込み御飯と変りなく、私は御飯粒ばかりをよって食べる。

さて、デザートとなり、言葉通じず困りはてたところで、相手はしきりにアカンペーをしてみせる。何事かと思えば「見るか?」との意味で、奥より皿一杯のデザートを持ち出して見せててくれる。この手法、早速翌日の仕入に取り入れ、アカンペーをしてみせれば、次々と品物を出し見せてくれて大笑いをする。

再会を約束するのもこの手で、バルセロナは始終アカンペーで通したのでした。

ジョリカセット店主  
杉田みどり

あきら・もーど <12月>



プチット テート

西野 明

（ヘヤーデザイナー）

今月のあきら・もーどは、頭の小ささを強調しながら毛先のいろんな遊びで“小さくひろがる”プチットな、はなやいだ気分をデザインしてみました。（モデル 川上京子K.F.G）

beauty salon

blue akira  
西野 明

神戸市生田区北野町3丁目65ノ3

TEL (078) 22—9080

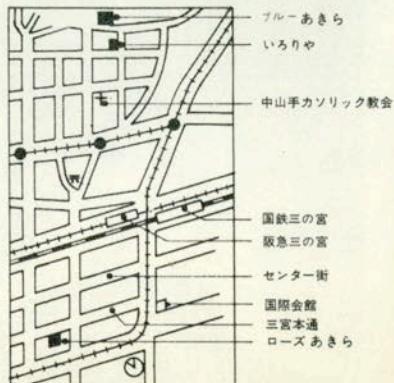
★A.M. 9:00～P.M. 7:00迄

rose  
akira

神戸市生田区三  
宮町2丁目35

TEL (078) 33—4461

★A.M. 10:00～P.M. 8:00迄



# SANOHE

神戸市生田区元町 2丁目287 TEL. (078)33-4707-3

神戸そごう 3階特選サロン サノヘコーナー

大阪梅田阪急百貨店 2階服飾品売場

*Toeux Noël!*  
ジュワイユ ノエル  
*Merry Christmas!*  
メリー クリスマス

パリ、ロンドン、ローマから  
クリスマスの逸品が届きました  
ぜひお立ち寄り下さいませ





ゆれる灯影に光る瞳  
黒いパンタロンとベストの  
アンサンブルは装苑のオーダー仕立ての  
鮮やかさをきりきりとみせ  
ました。  
クリスマス・新春のお仕度に、  
ぜひお立ち寄りください。

★ ★ ★

# seen 装苑

藤井 まつ子

大丸前店-生田区三宮町3丁目17 〈33〉7550  
京町店-生田区三宮町1丁目17 〈33〉2038  
六甲店-灘区將軍通3丁目16 〈87〉8303

モデル / 村上千恵 〈K・F・G〉



神戸店 / トアロード (33)2293-2298-8643  
大阪店 / 心斎橋ロビー (211)5153-1044  
フティモンド・エッチャン (211) 8503  
さんちか店 / レディースタウン (39) 2855  
京都店 / 藤井大丸 1F (221) 8181  
東京店 / 東急日本橋 1F (211) 0511  
東京ハルコ店 / 池袋西武百貨店隣り (987) 0643

冬の詩人の粋い  
これが芸夢の  
モードコレクション

